

サンディエゴ・パルセイロ・レディース 2018 年シーズン 報告書

サンディエゴ・パルセイロ・レディースは、カリフォルニア州サンディエゴを拠点に日本、アメリカ、世界を繋ぐ架け橋となり、女子サッカー選手へ夢や教育、人間形成の場を提供する事を目標に活動しています。更に、選手達のサッカー能力はもちろんのこと、選手の人間性に重きを置き、未来を担う女子サッカー選手達が、アスリートとしてのみならず、一人の人間として自身の足で大地を踏みしめて歩いて行ける「人創り」を進めるプロジェクトであります。

2018 年、サンディエゴ・パルセイロ・レディース (以下 SD パルセイロ) の Women's Premier Soccer League (以下 WPSL) 初シーズンが始動しました。SD パルセイロは WPSL の西ブロック、PacSouth カンファレンスに所属し、同カンファレンスには FC Tucson Women (アリゾナ州・ツーソン)、Phoenix Del Sol (アリゾナ州・フェニックス)、San Diego Sealions (サンディエゴ)、LA Galaxy San Diego (サンディエゴ) が名を連ね、ホーム&アウェイの総当たりの計 8 試合を行い、カンファレンスの 1 位がプレーオフ進出となるシステムとなっています。



今年度、SD パルセイロには主に NCAA (全米体育協会) のディビジョン 1 の大学からの女子トップアスリートが集結し、選手達の出身校はサンディエゴ州立大学、サンフランシスコ大学、UC バークレー、UC サンディエゴ、コロンビア大学、バージニア工科大学、ウェストバージニア大学、クレムゾン大学、デューク大学など、全米で名の通ったスポーツ強豪校となりました。さらにその中には、ユース時代、U-18 時代にアメリカ代表に選出された選手たちや、U-23 の現役アメリカ代表選手、フランスのプロチームからオファーを貰った選手、スウェーデン 3 部での契約が決まっている選手などがいます。このような選手が集まる理由として、サンディエゴという人口増加の著しい地域が拠点である事、アメリカの女子サッカー人口が多いことが挙げられます。更に、ヘッドコーチとしてサンディエゴ州立大学男子のヘッドコーチを 17 年に渡って務めている Lev Kirshner 氏をチームに迎えました。

5 月 20 日、サンディエゴ・パルセイロ・レディースの初シーズンの第一戦がホームフィールドのマディソン高校で行われ、対戦相手は同じくサンディエゴを拠点とする San Diego SeaLions で、結果は 1-0 で創立後の初戦を勝利で飾る事が出来ました。

そのままの勢いに乗り、連勝を重ねたい SD パルセイロでしたが、6 月 1 日と 2 日の 2 日間で 2 つのアウェイ



ゲームを行う遠征では、対 FC Tucson 戦で 0-2、対 Phoenix Del Sol 戦で 0-1 と 2 連敗を喫してしまいました。片道 7 時間の長距離移動からの疲労やアリゾナの炎天により、この 2 試合は選手達にとっても大変過酷なものであり、道中、選手を乗せたバンが大型トラックにぶつけられたりするアクシデントもありましたが全員が無事に遠征を終わらせることが出来ました。



何とか連敗の流れを止めたい SD パルセイロ。6 月 8 日には LA Galaxy San Diego Women のホームである、カールスバッドへ乗り込みました。LA Galaxy San Diego は MLS LA Galaxy の下部組織としてサンディエゴを拠点として活動し、ジュニアユース、ユースチームなどの選手約 3,000 人を抱えるビッグクラブです。SD パルセイロとしても絶対に負けられないサンディエゴダービーとなり、異様な緊張感の中試合が開始されました。この試合、数ある

チャンスをものにできずに苦しい時間が続き、1-3 の悔しい敗戦となり、SD パルセイロは 1 勝 3 敗という結果でシーズン前半を終える事となりました。

6 月 16 日、シーズン後半の第 1 戦目はアウェイで迎えた対 San Diego SeaLions 戦。前期の 4 試合で勝ちがなく、更にリベンジに燃える相手との直接対決となりました。激しい攻防が繰り返される中、1 点を失点したものの 1 点を取り返し、結果は 1-1 の引き分けで、どうにか黒星を避けることが出来ました。

シーズン後期にはアリゾナ勢がサンディエゴ遠征を行い、2 日間で 2 試合を終えていく彼らにとって過酷なスケジュールが敢行され、6 月 23 日、シーズンのホーム第 2 戦目として Phoenix Del Sol を迎えました。試合は終始 SD パルセイロペースで進み、4-0 という快勝で試合を終えました。そして次の日の 6 月 24 日に行われた FC Tucson とのホーム戦。この試合、勝てばプレーオフ進出が決まる FC Tucson と、勝てばプレーオフ進出への望みへ



繋がる SD パルセイロの、両者ともに勝ちを譲れない白熱した試合が展開されました。前半に 1 点を決められると、そのまま 1 点をリードされたまま後半へ突入。後半開始直後、SD パルセイロは PK のチャンスを得、それを落ち着いて決め、試合を振り出しに戻しましたが、それから両チームともに得点はなく、ロスタイムを迎えることとなりました。どうしても勝たなくてはいけない SD パルセイロは、ロスタイムにコーナーキックのチャンスを得るとキーパー以外の選手を全員前線へ上げ、最後のパワープレーでの賭けに出ました。しかし、その賭けは得点には結びつかず、更に相手のカウンターのチャンスを生み、そのカウンターから相手チームが得点し試合終了。最後まで勝

ちにこだわった試合でありましたが、惜しくも 1-2 の惜敗となってしまい、これと同時に FC Tucson のプレーオフ進出が決定しました。

明るく 6 月 30 日、シーズン最終戦としてホームで迎えた LA Galaxy San Diego との一戦。両チームともにプレーオフ進出は叶いませんが、来年度に向けて勝利でシーズンを終えたいという思いは両チーム共に強く、前半 7 分、左サイドからのロングスローにヘディングを合わせ、先制したのは SD パルセイロでした。しかし、その後、12 分、23 分、30 分と立て続けに反撃を食らい、連続での失点を喫しました。42 分、ゴール前の混雑した状況から SD パルセイロがボールをゴールに押し込み、1 点差で食いつきながら前半を終えました。後半は粘るものの、ずるずると相手ペースに飲まれ、3 点の追加点を許してしまいました。結果は 2-6 となり、シーズンを敗戦で締めくくる事になってしまいました。



シーズン 8 試合を終え、結果は 2 勝 5 敗 1 分、4 位でシーズンを終える形となりました。カンファレンス順位表は以下の通りとなります。

PAC SOUTH CONFERENCE					
TEAM	W	L	T	PTS	+/-
FC Tucson Women	5	2	1	16	4
LA Galaxy San Diego	4	1	3	15	9
Phoenix Del Sol	3	4	1	10	-6
San Diego Parceiro Ladies	2	5	1	7	-5
San Diego SeaLions	1	3	4	7	-2

初シーズンを終えて感じましたのは、どのチームもレベルが拮抗しているため、どの試合でも勝てる可能性が常にあり、又一方で、どの試合でも負ける可能性があるというのがこの WPSL の特徴であるという事でした。SD パルセイロの選手達は、有名大学のトップアスリートたちが主で、人間としても信頼できる選手が集まり、うまくまとめシーズン戦いきる事が出来ましたが、短期間でチームとして戦術やプレースタイルを完成させる難しさというものが常にあります。それが試合で勝ち切る事が出来ないという結果に繋がってきていると感じます。

このSD パルセイロが今後、彼女たちの選手としてのステップアップの場となっていくことは間違いないと思います。現に、フランスのプロとの契約に漕ぎ着けた選手、スウェーデン 3 部でのプレーを予定している選手など、海外にステップアップしていく選手達があります。今後の動きとして、ヨーロッパ方面へのコネクションを増やしていく、SD パルセイロの選手達が海外、又は日本でプレー出来る環境を提供していきます。更に、日本人選手がアメリカでプレーする機会を得られやすいこともまたSD パルセイロの特筆すべき有利な点であります。WPSL シーズンが 3 ヶ月間という短い期間である為、ビザ免除でのアメリカ滞在でチームに合流する事が可能であり、短期間でアメリカ大学のトップレベルのサッカーに触れることが出来るので日本人選手にとっては絶好の機会となります。



今後もアメリカ人選手と日本人選手がこのSD パルセイロを経て、人として成長し、日本、アメリカ、世界各国へ選手キャリアを伸ばしていけるようなきっかけ作りをする事が我々に課せられた使命であると真摯に受け止めています。

2018年シーズンの主な所属選手

 <p>Samantha Staab クレムソン大学 NCAA 1部 U23アメリカ代表</p>	 <p>Chloe Frisch サンディエゴ州立大学 NCAA 1部 ユース年代アメリカ代表</p>	 <p>Olivia Eribeck デューク大学 NCAA 1部 U20アメリカ代表</p>
 <p>Kate Hart サンディエゴ州立大学 NCAA 1部</p>	 <p>Kelsey Irwin バージニア工科大学 NCAA 1部</p>	 <p>Lauren Hess ジョージタウン大学 NCAA 1部</p>
 <p>Ariana Robles サンディエゴ州立大学 NCAA 1部</p>	 <p>Mary Reilly UCサンディエゴ NCAA 2部 (2020年より1部)</p>	 <p>Dana Dalton アリゾナ大学 NCAA 1部</p>



所属選手の進路

#25 Holly Neshat (コロンビア大学)

Skövde KIK

- スウェーデン女子3部リーグDivision 1所属
- 所属カンファレンス - Norra Götaland
- 2017年度 - 8勝5敗2分 26得点、17失点

